

平成 27 年度 Vol.12

# 防災対策課"情報便

年月日	平成 28 年 3 月 31 日		
発 行	防災対策課		
所属長	課長 藤井 大輔		
電話	06 - 6489 - 6165		

3月は市政出前講座を6回実施しました(今年度累計53回)

#### 1 津波等一時避難場所の追加指定について

平成28年4月1日付けで、次の11施設を津波等一時避難場所に追加指定します。

施設名	所在地	収容人数
難波の梅小学校	西難波町 6 丁目 14-57	2,700
長洲小学校	長洲東通3丁目7-1	1,340
浦風小学校	杭瀬南新町4丁目1-34	1,160
大庄小学校	大庄中通 4 丁目 43-1	1,520
浜田小学校	浜田町3丁目-110	2,220
園田小学校	食満 1 丁目 1-2	3,290
園和小学校	東園田町 4 丁目 73-2	2,480
園田東小学校	東園田町8丁目-7	960
塚口中学校	富松町 4 丁目 31-1	2,380
県立尼崎小田高等学校	長洲中通2丁目17-46	3,760
プラウドシティ塚口(A街区)	上坂部1丁目 36-1	660
計		22,470

今回の11施設の追加指定で、合計344施設(322,760人)となります。

### 2 津波等一時避難場所の各施設に簡易トイレ等を配付しました。

津波等一時避難場所は、市民・企業等の皆様のご厚意により避難スペースを提供いただいた施設と公共施設を合わせて、平成28年4月1日現在で、344施設、322,760人分を確保することができました。

この津波等一時避難場所へ今回、緊急時のための簡易トイレ等を配付しました。

これは、避難者及び避難施設に対して衛生的配慮を行うとともに、避難時における安全・安心の確保を図ることを目的として配付したものです。

(保管スペース等の問題でやむを得ず、配付に至らなかった施 設もあります。)



#### 3 防災袋セットの寄贈式を行いました

平成28年3月29日、市長室において防災袋セット(非常持出袋と非常時対策ブック)の寄贈式が行われました。

これは、あまがさきキューズモールから、地域貢献を目指す取り組みの一環として、 地元の小学生に防災袋セットを寄贈したいとのお申し出があり、本市も幼少期における 防災教育は重要であると考えることから、このお申し出を受け入れ実現したものです、

今後、小学生に訓練等で防災教育を行う機会の多い消防局と協力して、尼崎市防災センターで行われる小学生の防災学習等に活用し、配付していくこととします。





#### 4 自主防災訓練が各地域で行なわれています(平成28年3月実施分)

実施団体の名称 金楽寺自主防災会

訓練の名称 防災訓練

訓練の日時 平成28年3月19日(土) 9:30~11:30

訓練の場所金楽寺北公園、金楽寺会館、金楽寺小学校

訓練の参加人数 100名

訓練の内容

1 避難誘導訓練

金楽寺北公園へ一時避難した後、消防団の誘導のもと、津波等一時避難場所である金楽寺小学校にて4階まで垂直避難を実施。

2 防災講座

尼崎市での自然災害、金楽寺連協の特性を踏まえた上での防災・減災対策の講座 を実施。

3 救急救命訓練

AEDを活用した心肺蘇生法を実施。

4 炊き出し訓練

アルファ米及び豚汁による炊き出しを実施。

5 自衛隊による展示ブース

災害時における自衛隊の活動記録を展示したブースを開催。



避難誘導訓練1



避難誘導訓練2



避難誘導訓練3



防災講座



救急救命訓練1



救急救命訓練2



炊き出し訓練1



炊き出し訓練2



炊き出し訓練3



自衛隊の展示ブース

# 5 気仙沼市への職員派遣について

平成27年4月1日から気仙沼市へ派遣されていた職員が任務を終えて帰庁します。 派遣期間・・・平成27年4月1日~平成28年3月31日

	1 1 2 2 7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 2 2 7 3 7 3 7 1 1		
写真		氏名等	1 年間の派遣を終えて一言
			気仙沼市では地元職員の方はじめ全国自治
	氏名	伊藤 貴教	体からの派遣職員の方々と一緒に業務を行
	職種	事務職	い、現地だからこそ出来る非常に貴重な経
	配属先	建設部	験を積ませていただきました。
		都市計画課	派遣期間は間もなく終わりますが、今後も
		土地区画整理室	何らかの形で気仙沼の支援に携わっていき
			たいと考えております。
			長いようで短い1年間の気仙沼生活でし
	氏名	中野 良祐	た。慣れない土地で地元の職員の方、また
	職種	土木職	他都市の派遣の方と協力し、震災復興業務
	配属先	建設部	に携われたことは、自分の人生の中でかけ
		都市計画課	がえのない時間でした。この経験を尼崎市
		土地区画整理室	に戻っても活かしていきたいと思います。
			派遣前は、1年間の期間がとても長く感じ、
	氏名	深澤 秀徳	気仙沼に馴染めるか心配でした。しかし実
	職種	土木職	際は、気が付いたら3月になっており、沢
TO A STATE OF THE PARTY OF THE	配属先	ガス水道部	山のいい思い出もでき、非常に濃い1年で
J.		工務課	ありました。復興が終わらないままに帰る
			ことは非常に心残りですが、気仙沼で仕事
			ができてよかったです。
eje			1 年間、下水道の維持管理や施工管理を担
	氏名	福田 正輝	当させていただきました。復旧作業は着実
	職種	土木職	に進んでいますが、完了までにはまだ時間
	配属先	建設部	がかかります。日々懸命に業務に取り組ま
10		下水道課	れている気仙沼市の職員の方々とともに過
			ごすことができ、大変感謝しています。
AND			

## 6 「防災対策課情報便」名称変更のお知らせ

平成28年4月1日からの組織改正に伴い危機管理安全局が新設され、防災対策の事務が企画管理課と災害対策課に再編されます。

したがいまして次号からは、名称を「防災対策情報便」としてお届けいたします。